

東根市「道の駅」整備基本計画（変更）
（案）

令和6年 月

山形県 東根市

6-3 配置・動線計画の検討

(1) 配置・動線計画の前提条件

前項までに整理した整備施設と規模を満たした配置とするとともに、利用者や施設管理者・運営者にとって安全で快適な動線計画を前提とします。

① 利用者への配慮

県道東根・大森工業団地線に JA への出入り口 3 箇所のほか、道の駅の出入り口を整備するため、短い区間に入り口が 4 箇所となり、交通安全上の課題や県道の渋滞が懸念されます。

この対策として、県道尾花沢関山線と接続する構内道路及び、県道尾花沢関山線と市道大森山北線を結ぶ市道を整備し、道の駅へ出入りする車両を誘導することで、県道東根・大森工業団地線からの出入りの減少、渋滞緩和を図ります。

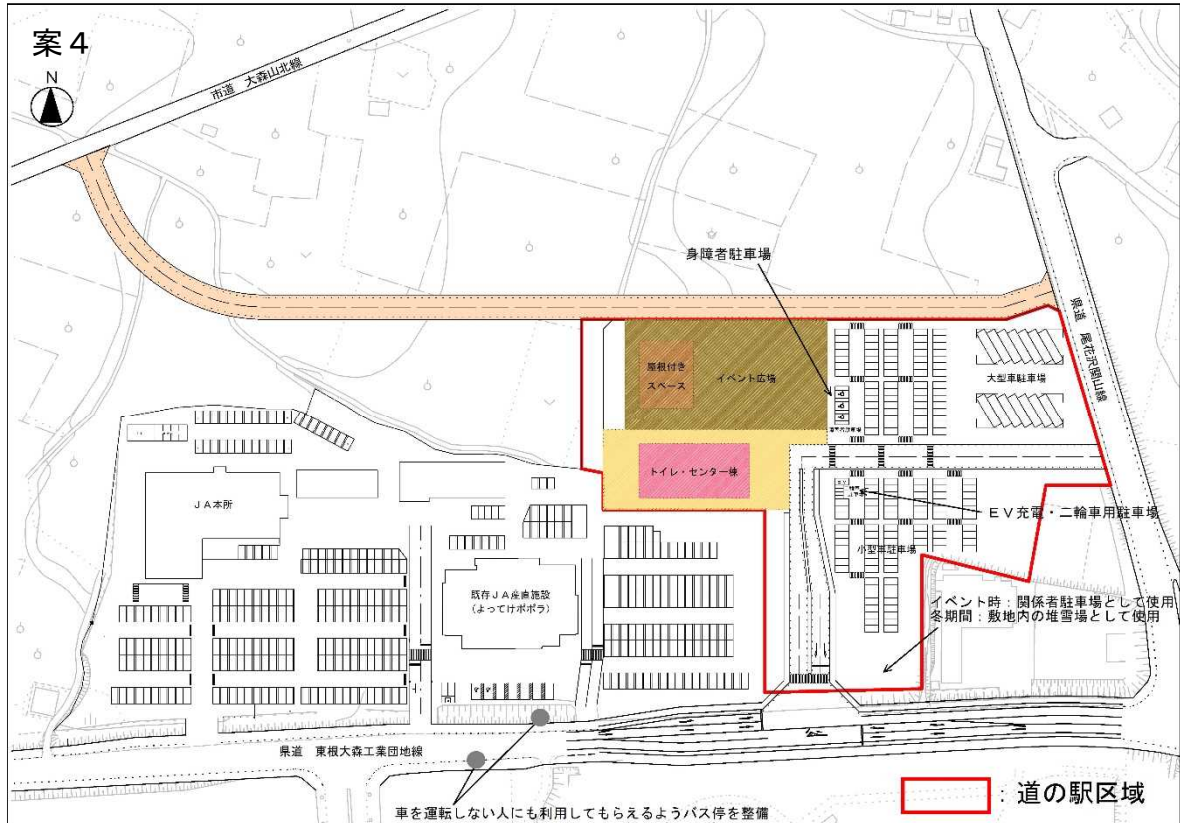
歩行者の安全対策について、「道の駅」と「あそびあランド」等を行き来できる信号等の横断施設を検討します。

② 施設管理者・運営者への配慮

「道の駅」では軽食・喫茶などへの資材の搬入や、施設管理のための車両の出入りが発生します。これらの車両動線と施設利用者の動線が交錯することは利用者、施設管理者・運営者双方にとって望ましいとは言えません。利用目的の異なる車両がそれぞれの目的を安全かつ快適に果たすために、新たな市道からトイレ・センター棟西側に管理通路を整備します。

④ 案4

「よってけポポラ」の北側に新しく整備する「道の駅」の建物（トイレ・センター棟）を整備し、東側に小型車駐車場さらに東の県道側に大型車駐車場を整備します。トイレ・センター棟と並行するようにイベント広場の屋根付きスペース（500㎡）を配置し、休憩施設としても活用します



⑤ 配置計画のまとめ

当初決定時の3案に、新たに案4を追加して検討を行い、二方向の県道から出入り可能な案4を最適案として選定しました。

なお、案4の小型車駐車場南側の余剰スペースについては冬期の堆雪場、イベント時の関係者駐車場、車中泊スペース等として活用することを想定します。また、EV用急速充電設備を1台分以上整備することとします。

案 4	
配置図	<p style="text-align: right;">敷地面積：17,700 m²</p>
基本コンセプトとの整合性	<p>①イベント広場の整備により基本コンセプトに謳われている「ゲートウェイ型道の駅」「“果樹王国ひがしね”の発信」機能が強化される。</p>
休憩機能	<p>①屋根付きイベント広場（500 m²）が休憩施設を兼ねているが、十分な面積が確保されているため、イベント時にも道路利用者の休憩機能が阻害されない。</p>
地域連携機能	<p>①イベント広場を活用したより規模が大きく多様なイベントの開催が可能となる。</p> <p>②市内の観光入込客数の約4割（※1）を占める「よってけポポラ」に隣接してイベント広場を設けることで、多くの集客・世代間交流が期待できる。</p>
防災機能	<p>①イベント広場を災害時には一時避難場所や仮設トイレ設置場所等として活用可能。</p>
概算工事費	<p>建築工事費 : 約 633 百万円</p> <p>造成・駐車場工事費 : 約 310 百万円</p> <p>用地取得費 : 約 285 百万円</p> <p>測量・設計費 : 約 180 百万円</p> <p>道路工事費※2 : 約 218 百万円</p> <p>その他 : 約 33 百万円</p> <p>総事業費 : 約 1,659 百万円</p>

9 概算事業費

調査・設計、工事等の積み上げにより、基本計画時点の概算事業費を16億5900万円と算定しました。なお、今後詳細な測量、地質調査結果等を踏まえ、事業費が変更となる場合があります。

▼ 事業費の算定

費目		概算費用（百万円） ※税込	備考
調査・設計	測量調査	42	現況、用地等
	地質調査	13	
	基本設計	18	建築、外構
	実施設計	80	建築、外構、駐車場、駐車場案内標識
	開発許可申請	10	
工事	建築	633	センター棟、屋根付き広場、外構工事、ZEB対応費
	造成、駐車場	290	
	周辺案内標識設置	20	建築、外構
	工事監理	17	
その他		318	用地補償費、役務費等
市道関連		218	測量、用地補償、道路築造等
合計		1,659	

10 施設整備に向けた財源の検討

現時点で、施設整備に有効と考えられる財源として、以下のものを検討しています。なお、詳細は基本設計での検討とします。

▼施設整備に向けた財源の検討

No.	財源候補	財源元	補助内容
1	都市再生整備計画事業	国土交通省	・交付率 40% ・施行地区要件 用途地域内・バス停留所※から半径500mの範囲内の区域 ※ピーク時間運行本数が片道で1時間当たり3本以上あるものに限る。
2	都市構造再編集中支援事業	国土交通省	・国費率 1/2（都市機能誘導区域内）、45%（居住誘導区域内）
3	地域創生拠点整備交付金	内閣府	・交付割合 1/2 ・交付上限額（国費）の目安 市町村 5億円程度
4	社会資本整備総合交付金	国土交通省	・交付率 1/2 ・対象事業 駐車場、トイレ、休憩施設、道路情報提供施設等の道路施設部分

11 事業スケジュール（案）

今後の「道の駅」整備における事業スケジュールは、以下の通りに進めていく予定です。

※交付金などを活用して整備した場合

▼道の駅「（仮称）さくらんぼ東根」事業スケジュール（案）

NO	種別	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	備考
1	現況測量									
2	基本設計									
3	用地測量・物件調査									
4	用地買収									
5	実施設計									
6	建築工事・外構工事					21カ月				
7	工事監理									
8	市道築造									
9	供用準備・供用									
10	立地適正化計画策定・公表		策定		公表					補助事業要件
11	用途地域追加			原案作成	手続					補助事業要件
12	都市再生整備計画			計画書作成	提出	補助事業開始				
13	バス停調整									補助事業要件

※事業スケジュールは交付金の活用状況等により変更となる可能性があります。